

マーケットの動き（2025年3月17日～3月21日）

先週の為替市場は、前週末比で米ドルは対円で上昇（円安）しました。

17日発表の米国2月小売売上高が強弱まちまちであったことを受け、消費不安が後退し米ドルは対円で上昇しました。19日にはFOMC（米国連邦公開市場委員会）にて量的引き締めペース減速が確認されたことを受け、円は買われましたが、東京休場の中持ち高調整の円売り・米ドル買いが優勢となりました。

ユーロは前週末比、対円・対米ドルで下落しました。

投資環境見通し（2025年3月）

円に対して米ドルはレンジ内で上値は重く、ユーロは弱含む

米ドル：FRB（米国連邦準備制度理事会）は利下げを休止しているものの、基本姿勢は利下げ方向とみられることに加え、日銀は緩やかに追加利上げを行うとみられる中、ドルの円に対する上値は重くなるとみています。

ユーロ：ユーロ圏景気の低迷やECB（欧州中央銀行）による追加利下げ観測に加え、日本の長期金利上昇もあり、ユーロは円に対して弱含むとみています。

	3月21日	変動幅（円）			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
米ドル/円	148.99	0.48	▲0.57	4.56	▲2.60
ユーロ/円	161.04	▲0.43	4.68	0.10	▲3.59

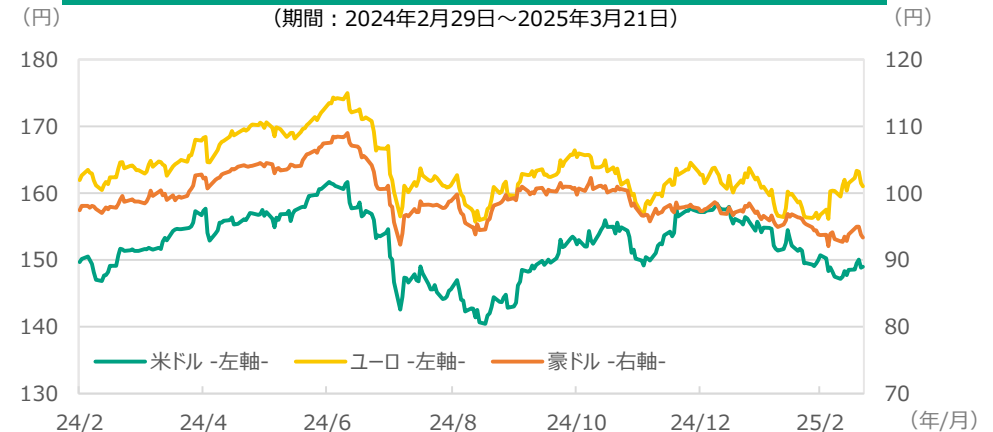
※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日)までとします。

※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202503_outlook.pdf

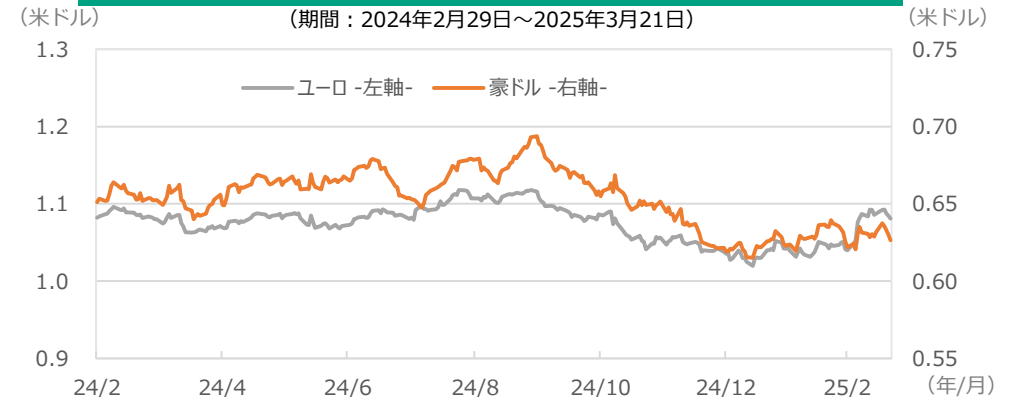
為替レートの推移（対日本円）

（期間：2024年2月29日～2025年3月21日）



為替レートの推移（対米ドル）

（期間：2024年2月29日～2025年3月21日）



※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>